

船坂酒造店(高山市)

渡辺酒造店(飛騨市)

奥飛騨酒造(下呂市)

日本酒、仏の品評会で吉報

飛騨地域の酒造3社の日本酒が、フランスで8月に開かれた一流ソムリエらによる品評会「クラ・マスター」で、最高位のプラチナ賞に輝いた。
(河村有都)

最高位プラチナ賞に輝く

品評会は2017年から開催され、4回目。ソムリエらが6部門の計824点を審査し、このうちプラチナ賞に84点、金賞に188

点を選んだ。

3社とも純米大吟醸酒部門で受賞した。船坂酒造店(高山市上三之町)が手掛の「蓬萊純米大吟醸 色お

純米大吟醸酒部門「評価、励みに」

とこ)、上品な味わいの奥飛騨酒造(下呂市金山町金山)の「特撰純米大吟醸 奥飛騨」。

奥飛騨酒造の高木梨佐さんは「試行錯誤し、例年よりもいい出来に仕上がった」、渡辺酒造店の渡辺久憲社長は「新型コロナウイルスで大変な時だが、吉報が舞い込んできた。これからの励みになる」と笑顔。船坂酒造店の有巢弘城社長は「飛騨の力を世界に見せつけられた。酒の聖地として評価され、うれしい」と喜びをかみしめた。県内ではこの他、林本店(各務原市)の「百十郎山麩」が純米酒部門でプラチナ賞だった。



クラ・マスターでプラチナ賞に輝いた3社の日本酒＝高山市内